

授業科目の名称	配当年次	単位数		担当教員			
		必修	選択				
[看護学専攻コア科目]							
【基礎・統合領域】							
看護学特論 I							
基礎看護学特論 I	1		2	明野伸次			
看護管理学特論 I	1		2	福井純子			
地域看護学特論 I	1		2	竹生礼子			
在宅看護学特論 I	1		2	竹生礼子	川添恵理子	鈴木英樹 (リハ)	
感染看護学特論 I	1		2	塚本容子	山田 拓		
高度実践看護学特論 I	1		2	塚本容子	石角鈴華		
看護学特論 II							
在宅看護学特論 II	1		2	竹生礼子	川添恵理子		
感染看護学特論 II	1		2	塚本容子	山田 拓		
高度実践看護学特論 II	1		2	塚本容子	石角鈴華		
看護学演習 I							
基礎看護学演習 I	1		2	明野伸次			
看護管理学演習 I	1		2	福井純子	内海智恵 (非)		
地域看護学演習 I	1		2	令和6年度開講せず			
在宅看護学演習 I	1		2	竹生礼子	川添恵理子	塚本容子	高橋伸彦 (衛)
感染看護学演習 I	1		2	塚本容子	山田 拓		
高度実践看護学演習 I	1		2	石角鈴華	塚本容子		
看護学演習 II							
基礎看護学演習 II	1・2		2	明野伸次			
看護管理学演習 II	1・2		2	福井純子	内海智恵 (非)		
地域看護学演習 II	1・2		2	令和6年度開講せず			
在宅看護学演習 II	1・2		2	竹生礼子	川添恵理子	峯岸高裕 (兼担)	
感染看護学演習 II	1・2		2	塚本容子	山田 拓		
高度実践看護学演習 II	1・2		2	石角鈴華	塚本容子		
看護学演習 III							
在宅看護学演習 III	1・2		2	竹生礼子	川添恵理子		
感染看護学演習 III	1・2		2	塚本容子	山田 拓	松尾淳司 (医技)	山崎智拡 (医技)
高度実践看護学演習 III	1・2		2	大久保利成 (非)	石角鈴華	塚本容子	
【発達・障害領域】							
看護学特論 I							
小児看護学特論 I	1		2	三国久美			
母性看護学特論 I	1		2	常田美和			
成人看護学特論 I	1		2	桑原ゆみ	唐津ふさ		
老年看護学特論 I	1		2	山田律子			
精神看護学特論 I	1		2	八木こずえ	佐々木敬明 (非)	宮地善子	
がん看護学特論 I	1		2	熊谷歌織	三津橋梨絵	平 典子 (非)	
看護学特論 II							
成人看護学特論 II	1		2	神田直樹	桑原ゆみ		
老年看護学特論 II	1		2	山田律子	川上智史 (衛)		
精神看護学特論 II	1		2	八木こずえ	宮地善子		
がん看護学特論 II	1		2	熊谷歌織	三津橋梨絵	平 典子 (非)	
看護学演習 I							
小児看護学演習 I	1		2	三国久美	木浪智佳子		
母性看護学演習 I	1		2	常田美和	三国久美		
成人看護学演習 I	1		2	唐津ふさ	桑原ゆみ		
老年看護学演習 I	1		2	山田律子	内ヶ島伸也		
精神看護学演習 I	1		2	八木こずえ			
がん看護学演習 I	1		2	熊谷歌織	三津橋梨絵	守田玲菜	石岡明子 (非)

授業科目の名称	配当年次	単位数		担当教員			
		必修	選択				
看護学演習Ⅱ							
小児看護学演習Ⅱ	1・2		2	三国久美	木浪智佳子		
母性看護学演習Ⅱ	1・2		2	常田美和			
成人看護学演習Ⅱ	1・2		2	桑原ゆみ			
老年看護学演習Ⅱ	1・2		2	山田律子	内ヶ島伸也		
精神看護学演習Ⅱ	1・2		2	八木こずえ			
がん看護学演習Ⅱ	1・2		2	熊谷歌織	三津橋梨絵	守田玲菜	平 典子 (非)
看護学演習Ⅲ							
成人看護学演習Ⅲ	1・2		2	神田直樹	桑原ゆみ		
老年看護学演習Ⅲ	1・2		2	山田律子	佐藤明子 (兼任)		
精神看護学演習Ⅲ	1・2		2	八木こずえ	中安隆志		
がん看護学演習Ⅲ	1・2		2	熊谷歌織	三津橋梨絵	佐藤明子 (兼任)	平 典子 (非)
臨地実習							
臨地実習Ⅰ	1	2		明野伸次	福井純子	竹生礼子	川添恵理子
				塚本容子	山田 拓	石角鈴華	
				三国久美	木浪智佳子	常田美和	桑原ゆみ
				神田直樹	山田律子	八木こずえ	宮地善子
				中安隆志	熊谷歌織	三津橋梨絵	船橋久美子
臨地実習Ⅱ	2		4	竹生礼子	川添恵理子	塚本容子	山田 拓
				石角鈴華	桑原ゆみ	神田直樹	山田律子
				八木こずえ	宮地善子	中安隆志	熊谷歌織
				三津橋梨絵	船橋久美子		
臨地実習Ⅲ	2		4	竹生礼子	川添恵理子	塚本容子	山田 拓
				石角鈴華	桑原ゆみ	神田直樹	山田律子
				八木こずえ	宮地善子	中安隆志	熊谷歌織
				三津橋梨絵	船橋久美子		
臨地実習Ⅳ	2		6	塚本容子	石角鈴華		
課題研究							
看護学課題研究	2		6	明野伸次	福井純子	竹生礼子	塚本容子
				三国久美	桑原ゆみ	山田律子	八木こずえ
				熊谷歌織	木浪智佳子	常田美和	
臨床看護学課題研究	2		2	竹生礼子	塚本容子	三国久美	山田律子
				八木こずえ	桑原ゆみ	熊谷歌織	
[看護学専攻選択科目]							
看護管理特論	1・2		2	福井純子			
看護理論特論	1・2		2	唐津ふさ	筒井真優美 (非)		
看護倫理特論	1・2		2	八木こずえ	神田直樹		
コンサルテーション論	1・2		2	塚本容子	川添恵理子	山田 拓	
在宅ケアマネジメント論	1・2		1	竹生礼子	川添恵理子	峯岸高裕 (兼任)	
在宅看護管理論	1・2		2	竹生礼子	川添恵理子		
感染症学特論	1・2		2	塚本容子	濱田淳一	守田玲菜	
感染予防学特論	1・2		2	塚本容子	山田 拓		
感染制御薬理学特論	1・2		2	塚本容子	大久保利成 (非)		
精神障害者治療支援技法論	1・2		2	向谷地生良	八木こずえ		
腫瘍学特論	1・2		2	濱田淳一	守田玲菜		
				熊谷歌織			
在宅医療薬理学論	1・2		1	国分秀也 (非)	塚本容子		
保健医療福祉論	1・2		2	竹生礼子	桑原ゆみ	常田美和	峯岸高裕 (兼任)
				大原裕介 (客員)			
家族ケア論	1・2		2	木浪智佳子			
臨床解剖生理学論 (高度実践)	1・2		2	濱田淳一			
病態生理学論 (高度実践)	1・2		2	塚本容子	小嶋 一 (客員)		
薬理学特論 (高度実践)	1・2		2	塚本容子	守田玲菜	小林道也 (兼)	高橋伸彦 (兼)
				石角鈴華			
疾病予防・管理論 (高度実践)	1・2		2	塚本容子	石角鈴華		
ヘルスアセスメント特論Ⅰ (高度実践)	1・2		2	塚本容子	石角鈴華		
ヘルスアセスメント特論Ⅱ (高度実践)	1・2		2	塚本容子	幸村 近 (医技)	遠藤輝夫 (医技)	高橋祐司 (医技)
				小野誠司 (医技)	沖野久美子 (医技)	石角鈴華	松尾淳司 (医技)
				山崎智広 (医技)			
特定行為技術論 (高度実践)	1・2		2	塚本容子	石角鈴華		
看護教育特論	1・2		2	福井純子	桑原ゆみ		
看護学教育基礎論	1・2		2	桑原ゆみ			
看護学教育基礎演習	1・2		4	明野伸次			

授業科目の名称	配当年次	単位数		担当教員		
		必修	選択			
[看護福祉学研究科共通科目]						
研究方法論	1	2		山田律子	木浪智佳子	濱田淳一
研究方法各論Ⅰ（質的研究法）	1・2		2	宮地善子	花瀨馨也	
研究方法各論Ⅱ（量的研究法）	1・2		2	三国久美	宮本雅央	
研究方法各論Ⅲ（公衆衛生調査法）	1・2		2	西 基		
地域生活ケア論Ⅰ（高齢者）	1・2		1	内ヶ島伸也	巻 康弘	
地域生活ケア論Ⅱ（精神障害）	1・2		1	八木こずえ	佐々木敏明（非）	
地域生活ケア論Ⅲ（緩和ケア）	1・2		1	石垣靖子（非）		
地域生活ケア論Ⅳ（子ども）	1・2		1	福岡麻紀		
異分野連携実践論	1・2		2	塚本容子	石角鈴華	小松川 浩（非）
遺伝医学・医療論	1・2		1	太田 亨（リハ）		
ヘルスプロモーション論	1・2		2	後藤ゆり（非）		
精神医学特論	1・2		2	令和6年度開講せず		
カウンセリング	1・2		2	宮崎友香（非）		
生殖医療文化論	1・2		1	道信良子（非）		
<p><修士課程修了要件></p> <ol style="list-style-type: none"> 看護学専攻コア科目のうち、専攻分野の特論Ⅰにおける2単位と演習Ⅰ・Ⅱにおける4単位、臨地実習Ⅰの2単位は必修科目とする。 「看護学課題研究」6単位を修得する。ただし、高度実践コースの者は、「臨床看護学課題研究」2単位をもって替えることができる。 その他、看護学専攻コア科目、看護学専攻選択科目および看護福祉学研究科共通科目から18～22単位以上を修得する。 原則として2年以上在学し、所定の授業科目について32単位以上を修得し、必要な研究指導を受け、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格すること。 <p><資格等取得に係る要件></p> <ol style="list-style-type: none"> 高度実践コース（CNS養成課程）の者が、専門看護師資格審査の受験資格を取得するためには、上記の修了要件を満たすほか、別に分野ごとに指定する科目の修得が必要である。 高度実践コース（NP養成課程）の者は、上記の修士課程修了要件を満たすほか、別に指定する科目の修得が必要である。また、当該コースの別に指定する科目は、厚生労働省の定める特定行為研修として指定されている科目を含む。 高度実践コース（NP養成課程）を修了するためには、コースで行う修了試験に合格することが必要である。 						